別紙様式（第３条関係）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研究基盤センター共用機器等利用料の免除申請書  　　年　　月　　日  研究基盤センター長　殿  所属・職：  申請者氏名：　　　　　　　　　　　印又は署名  電話番号：  E-mail：  下記の通り、共用機器等利用料の免除を申請しますので、よろしくお取り計らいの程お願いします。 | | |
| 学部・学科 |  | |
| 科目名・科目番号 |  | |
| 受講予定者数 |  | |
| 操作予定者  （TAなど） |  | |
| 利用機器 |  | |
| 利用概要 | 記入例：海水中のCa分析のため、原子吸光光度計を使用 | |
| 利用日時 | 記入例：1月16日(火) 14時～17時 | |
| その他  （ご要望など） |  | |
| 裏面の注意事項を参照の上、ご記入をお願いします。 | | |
| （センター記入欄） | | 受付番号：EDU-22  操作トレーニング：　要　　・　　不要  受講者数：  操作人数： |

＜免除申請に関する注意事項＞

・免除希望者はあらかじめ利用計画についてセンターの職員と調整をしてください。

・申請の際は、本申請書及び学生実験等の科目のテキストのコピー（共用機器を利用する箇所を、付箋等で図示）を、利用する1か月前までにセンターへ提出してください。

・TAなど申請者以外が利用する場合は、利用予定者の欄には該当者の名前全員分を記入してください。

・利用日時の欄には、利用する日時及び共用機器を詳細に記入してください。

＜承認後の利用に関する注意事項＞

・承認された場合は、学生実験用のカードキー（無料）を発行しますので、ご利用ください。カードキーを破損又は紛失した場合は、実費額3,000円弁償して頂きますので、取扱には十分ご注意ください。

・操作に不安がある場合は、学生実験で利用する前に操作トレーニングを行いますので、ご相談ください。

・免除申請書に沿って利用してください。免除申請書から逸脱した共用機器の利用が認められた場合は、その利用を中止させるとともに、今後の申請を認めないことがあります。

・発行したカードキーは、学生実験終了後速やかに返却してください。返却時には、受講者数及び操作人数の報告を併せてお願いします。